

主 題	一般社団法人長崎県労働基準協会北松支部及び一般社団法人長崎県建設業協会北部支部に労働災害防止を緊急要請しました。(江迎労働基準監督署)		
要請日	令和元年7月26日	場所	江迎労働基準監督署

概要

江迎労働基準監督署(署長 熊崎啓代)は、管内の死傷者数が令和元年6月末現在で47人となり、過去10年間で最も死傷者数の多かった平成29年を抜き最悪のペースで労働災害が発生しているため、一般社団法人長崎県労働基準協会北松支部長と一般社団法人長崎県建設業協会北部支部長に労働災害防止対策の一層の推進を求める緊急要請を行いました。

令和元年6月末現在における休業4日以上労働災害発生件数は以下のとおりです。

全産業 47件 ※前年同期比 +18件(62.1%増加)

建設業 8件 ※前年同期比 +3件(60.0%増加)

「全産業の労働災害の推移及び過去3年間で比較した累計死傷者数の推移」

「建設業の労働災害の推移及び過去3年間で比較した累計死傷者数の推移」

これからの時期、熱中症による労働災害の発生も心配されるところであり、江迎労働基準監督署では広く労働災害防止対策の推進について呼び掛けていきます。



一般社団法人長崎県労働基準協会北松支部長



一般社団法人長崎県建設業協会北部支部長
(要請文書受け取りは事務局長)